

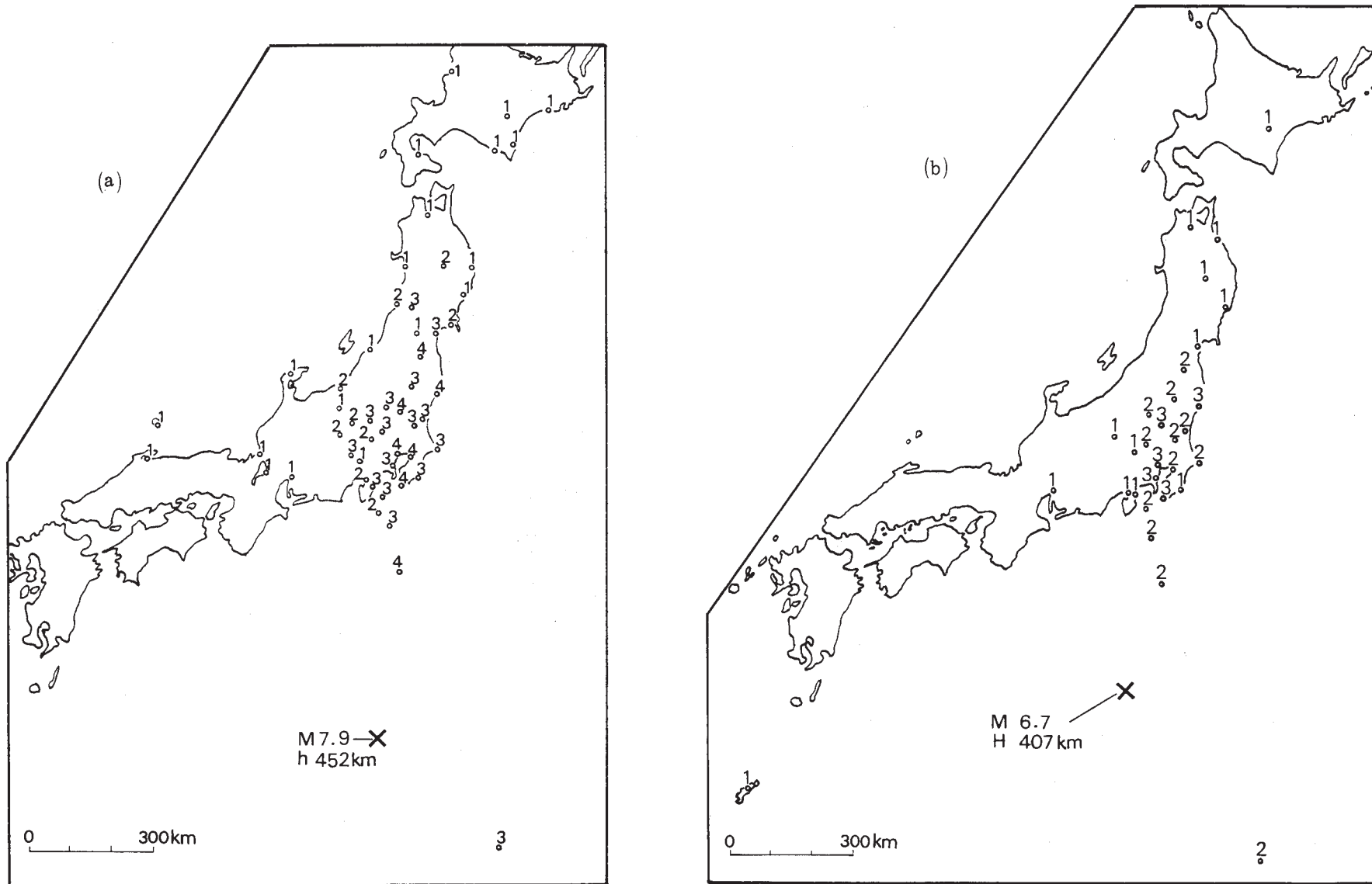
7-1 1984年3月6日および4月24日の鳥島近海の深発地震

The Deep Earthquakes near Torishima on March 6 and April 24, 1984

気象庁地震予知情報課
Earthquake Prediction Information Division
Japan Meteorological Agency

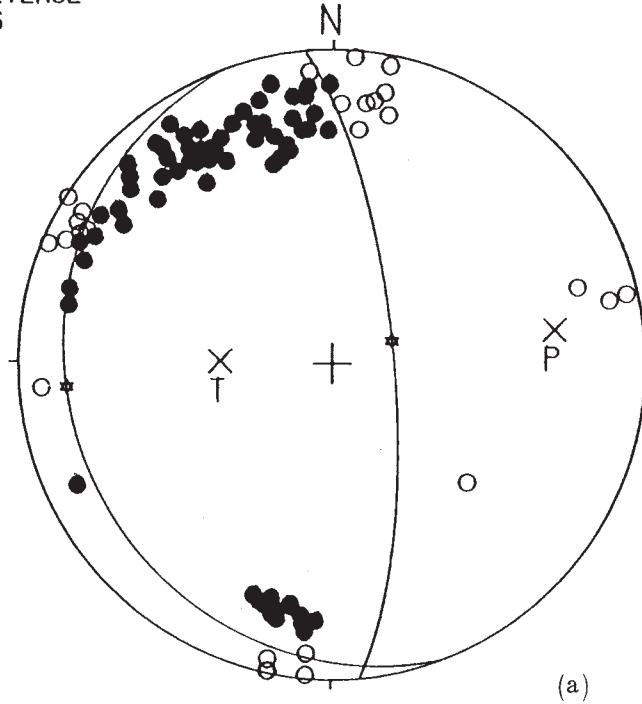
3月6日11時17分頃鳥島近海(139°12.′3E, 29°20.′4N, H = 452 km, OT = 11^h17^m20.4^s)でM7.9の地震が発生, また4月24日13時11分頃にはこれより北西寄りの同じ鳥島近海(138°50.4E, 30°52.′0N, H = 407 km)でM6.7の地震が発生した。第1図(a)は3月6日の地震の震度分布であり, 同図(b)は4月24日の地震の震度分布である。3月6日の地震では, 東京, 千葉, 館山, 宇都宮, 小名浜, 福島, 八丈島で震度4であったのをはじめ, 東日本一帯と西日本の一部などで有感であった。両図にみられるように東日本と西日本とでは震度分布に極端な差がでている。第2図(a), (b)はそれぞれ3月6日および4月24日の地震メカニズム解である。

第3図は1926年以後, この地域に発生した深さ100 km以深, M5.0以上の地震の震央分布である。図の中でM7.0以上の地震についてはその発生年を付してある。第4図(b)は1926年以後今回の3月6日の地震までの深さ300 km以深の地震の時空間分布で, 縦軸に同図(a)に示す深発地震帯の方向をとってある。M7.0以上の地震でメカニズム解が求まっているものについてはそれを示した。図にみられるように, 1967年以前はM7.5以上の地震は起こっていないが, 1968年以後は多くなっている。またM7.0以上の地震をみてもその発生頻度が高くなっている。

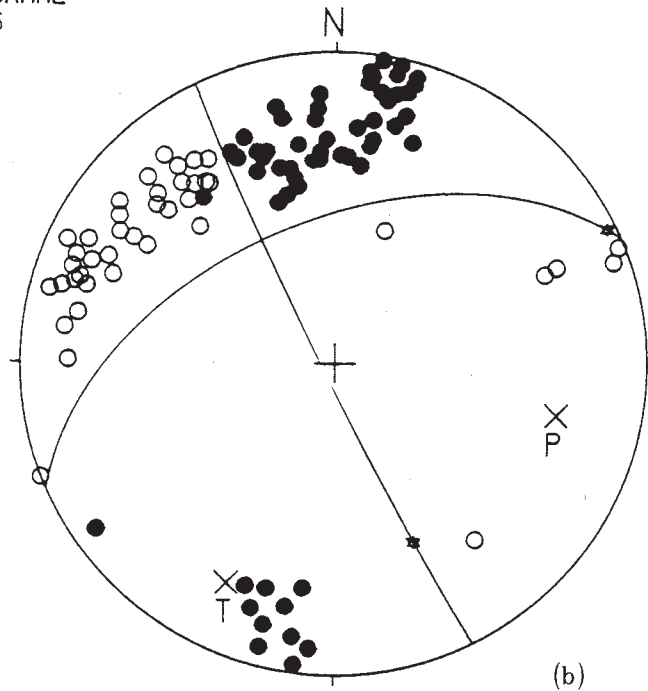


第1図 (a), (b) 1984年3月6日および4月24日の鳥島近海の地震の震度分布
 Fig. 1 (a) and (b) Distribution of seismic intensities for the earthquakes near Torishima on March 6 (a) and April 24 (b), 1984.

6 MAR. 1984 11:17
 LON.=139 12 LAT.=29 20 H=452 MAG.=7.9
 DIP DIR.=95 DIP=74 DIP DIR.=291 DIP=17
 P AZ=279 IN=61 T AZ=89 IN=29
 TYPE: REVERSE
 D-S D-S



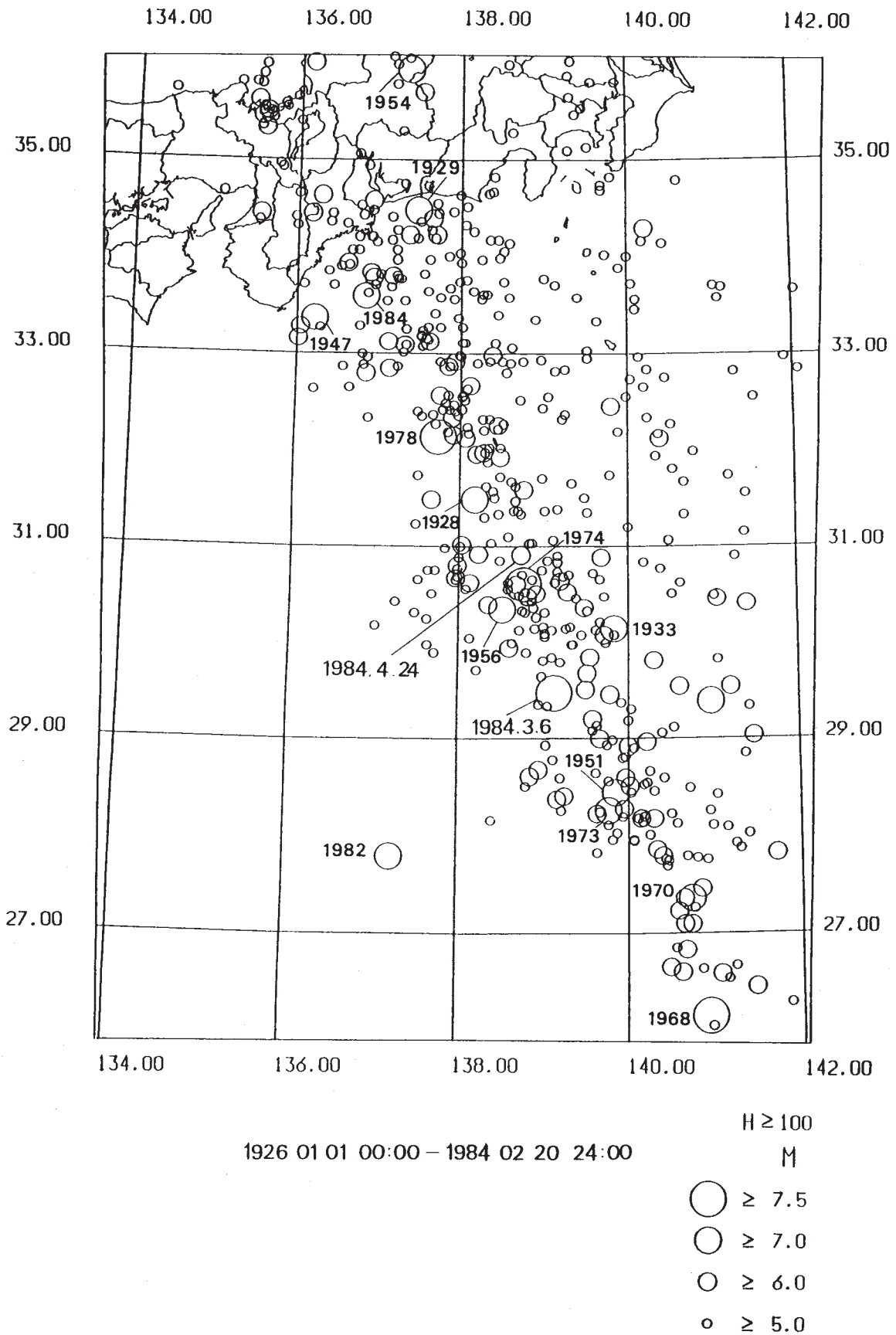
24 APR. 1984 13:11
 LON.=138 50 LAT.=30 52 H=407 MAG.=6.7
 DIP DIR.=204 DIP=53 DIP DIR.=297 DIP=87
 P AZ=257 IN=62 T AZ=154 IN=67
 TYPE: NORMAL
 S-S S-S



第2図 (a), (b) 1984年3月6日および4月24日の鳥島近海の地震
 のメカニズム解 (上半球投影)

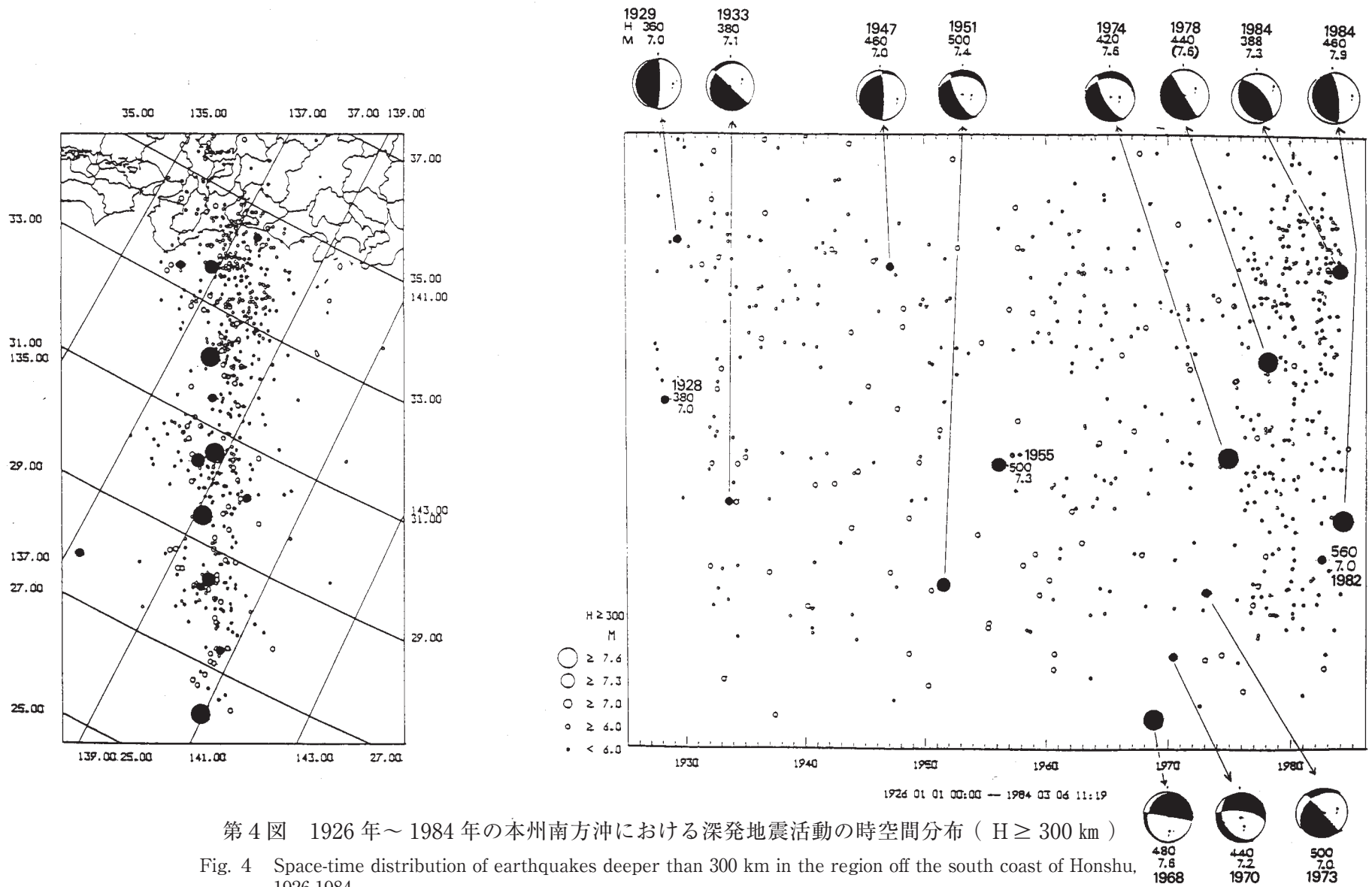
Fig. 2 (a) and (b) Source mechanism of the earthquakes near Torishima on March 6 (a) and April 24 (b), 1984 (projected on upper hemisphere).

● : up, ○ : down



第3図 1926年～1984年の本州南方沖の深い地震の活動 (H ≥ 100 km, M ≥ 5.0)

Fig. 3 Distribution of epicenters of deep earthquakes in the region off the south coast of Honshu, 1926 - 1984 (H ≥ 100 km, M ≥ 5.0).



第4図 1926年～1984年の本州南方沖における深発地震活動の時空間分布 (H ≥ 300 km)

Fig. 4 Space-time distribution of earthquakes deeper than 300 km in the region off the south coast of Honshu, 1926-1984.